

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。
なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区別しています。

してはいけない

必ず守る

■施工上のご注意

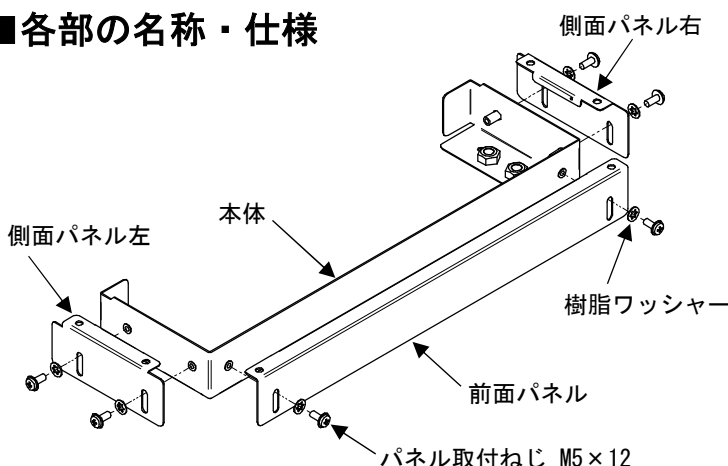
警告	
	組立作業はキャビネットの転倒防止の処置をしてから行ってください。キャビネットが転倒し、けがをするおそれがあります。
	電気工事（取付・施工）は有資格者が行ってください。故障・感電・けがの原因になります。
	電気工事は「電気設備技術基準」および「内線規程」を厳守してください。故障・感電・けがの原因になります。

注意										
	本製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。雨水の浸入や、錆が発生するおそれがあります。									
	キャビネットや配電盤の基台として使用しないでください。ダクトが変形・破損するおそれがあります。									
	キャビネットやスペースダクトに確実に取り付けてください。ダクトが落下しけがの原因になります。									
	キャビネットの穴加工した部分は突起やバリをヤスリなどで確実に除去し、タッチアップペイントなど（弊社型番：BP81）で補正を行ってください。けがや錆びの原因になります。									
	高所作業は脚立など適切な道具で、足場を確保して作業を行ってください。けがの原因になります。									
	使用するねじなどは指定されたものを使用してください。取り付けの際は、適正締めトルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、破損・落下などの原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締めトルク N・m</th> <th>適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取付ねじM5×12</td> <td>0.8～1.5</td> <td>パネル取付用</td> </tr> <tr> <td>取付ボルトM8×20</td> <td>7.8～13.7</td> <td>ダクト取付用</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締めトルク N・m	適用	取付ねじM5×12	0.8～1.5	パネル取付用	取付ボルトM8×20	7.8～13.7	ダクト取付用
ねじの呼び	適正締めトルク N・m	適用								
取付ねじM5×12	0.8～1.5	パネル取付用								
取付ボルトM8×20	7.8～13.7	ダクト取付用								

■使用上のご注意

警告	
	長期間の使用で取付部（ねじ、ナット）などの傷みやゆるみがないか、定期的に点検してください。傷みがある場合は交換し、ゆるみがある場合は適正締めトルクにて締め付けてください。破損・落下などの原因になります。

■各部の名称・仕様



塗 装 色	クリーム塗装 (2.5Y9/1)
	ライトベージュ塗装 (5Y7/1)
材 質	鉄
板 厚	本 体 1.0mm、パネル 1.0mm
調整高さの範囲	公称高さ-5mm～+10mm ※1
適用製品の板厚	1.6mm～2.3mm

※1 公称高さは表2に記載

●付属品

名 称	数 量
取付ボルトM8×20	4コ
取扱説明書（本紙）	1部

■本体の取付方法

●盤用スペースダクト (BDS-B) に取り付ける場合

- ・可調整ダクトは、表1の適用スペースダクトに取り付けることができます。
- ・付属の取付ボルトM8×20を使用して確実に固定してください。(図1)

●キャビネットに取り付ける場合

- ・表1に従い、キャビネットの天面に穴加工をしてください。(図4)
- ・取付可能な弊社キャビネット

盤用キャビネット	BJ形に取付け時はアイボルトを外し、必要に応じてアイボルト穴を埋めてください。
BJ形分電盤用自立キャビネット	
RA形制御盤キャビネット	

- ・穴加工した部分は突起やバリをヤスリなどで確実に除去し、タッチアップペイントなど(弊社型番:BP81)で補正を行ってください。
- ・付属の取付ボルトM8×20を使用して確実に固定してください。(図2)
- ・キャビネットが壁などに固定されており、可調整ダクトBDSAに荷重が掛からない場合は、キャビネットの底面にも取り付けることができます。キャビネット底面の穴栓を外し、可調整ダクトBDSAの上下を反転して取付けてください。

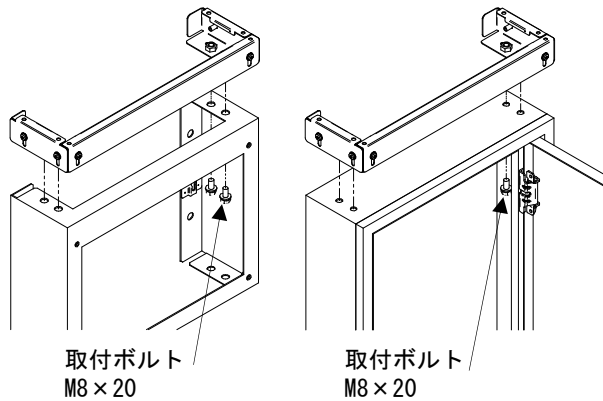


図1 BDS-Bへの取付 図2 キャビネットへの取付

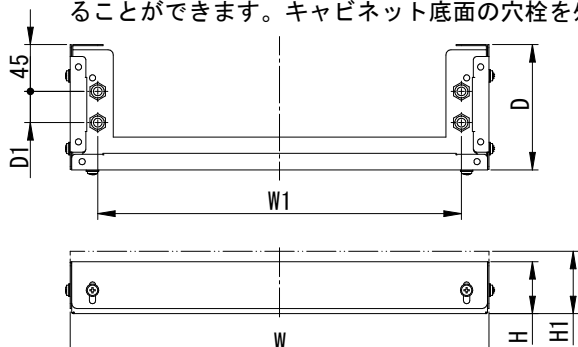


図3 BDSA寸法

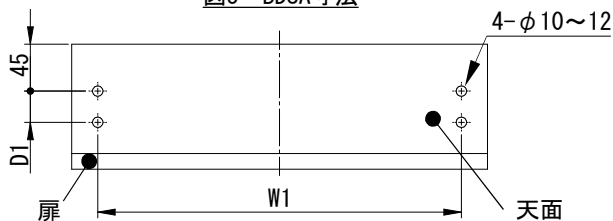


図4 キャビネット天面加工寸法

表1 取付穴寸法と適用スペースダクト (図3、図4) 単位: mm

品名記号	外形寸法		取付穴寸法		適用スペースダクト
	W	D	W1	D1	
BDSA12-4□□	402	120	350	30	BDS12-43B、44B、45B
BDSA12-5□□	502	120	450	30	BDS12-53B、54B、55B
BDSA12-6□□	602	120	550	30	BDS12-63B、64B、65B
BDSA16-4□□	402	160	350	70	BDS16-43B、44B、45B
BDSA16-5□□	502	160	450	70	BDS16-53B、54B、55B
BDSA16-6□□	602	160	550	70	BDS16-63B、64B、65B
BDSA16-7□□	702	160	650	70	BDS16-73B、74B、75B
BDSA20-4□□	402	200	350	110	BDS20-43B、44B、45B
BDSA20-5□□	502	200	450	110	BDS20-53B、54B、55B
BDSA20-6□□	602	200	550	110	BDS20-63B、64B、65B
BDSA20-7□□	702	200	650	110	BDS20-73B、74B、75B
BDSA20-8□□	802	200	750	110	BDS20-83B、84B、85B

クリーム塗装 (C) の機種も同様です。

■高さ調整方法

- ・表2の調整高さの範囲で調整してください。
- ・各パネルのパネル取付ねじM5×12をゆるめ、パネルを天井面に押し上げてパネル取付ねじM5×12で確実に固定してください。(図5)

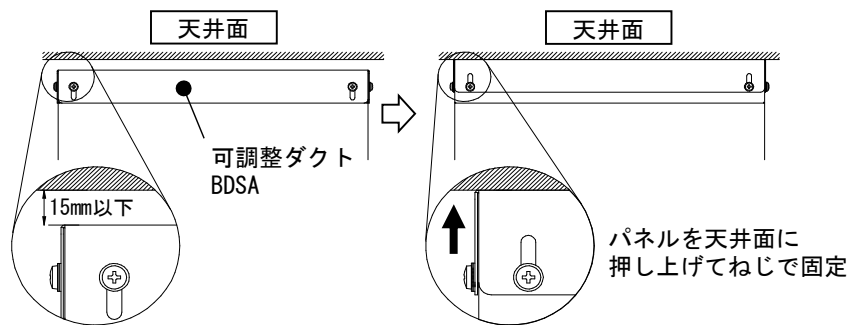


図5 高さ調整方法

表2 調整高さ (図3) 単位: mm

品名記号	公称高さ	調整高さ
	H	H1
BDSA□□-□05	50	45~60
BDSA□□-□1	100	95~110
BDSA□□-□15	150	145~160

■連結する場合

- ・連結盤などにご使用される場合は、連結面の側面パネルを外して取付けてください。(図6)

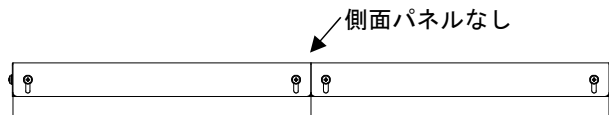


図6 連結盤使用時

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談センターにお問い合わせください。
TEL (0561) 64-0152
 (受付時間) 9:00~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- ・個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはありません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2026年3月
 B385701921
 SK-362